

京都ノートルダム女子大学の新聞全面広告
第 92 回「毎日広告デザイン賞」作品賞を受賞

2024 年 3 月 8 日付毎日新聞・大阪朝刊に掲載した本学の広告『女子にとって本当にいい大学とは何だろう？』が、毎日新聞社主催の第 92 回「毎日広告デザイン賞」において、【広告主参加作品の部】で作品賞を受賞いたしました。

同広告の受賞は 2024 年 5 月の「読売広告大賞（エリア賞）」に引き続き 2 回目の受賞となります。



【受賞作品について】

18 歳人口が 2035 年には 97 万にまで減少すると見込まれている今、女子大学の存在意義を問う声も聞かれます。本広告では、学内のスタンドグラスを使用したデザインを背景に、共学・大規模大学志向が強まる中、女子教育、小規模大学の意義を再定義し、あえて女子大として存在し続ける意思表明を新聞広告 1 面で展開しました。なお、掲載した 3 月 8 日は、国連がジェンダー平等の実現を目指す『国際女性の日』と定めた日です。

【毎日広告デザイン賞とは】

毎日広告デザイン賞は、1931（昭和6）年に「芸術の街頭躍進、美術と産業の融合」をスローガンに掲げ、商業美術振興運動の一事業として産声をあげました。新聞社が主催する広告賞のなかでも最も長い歴史を誇ります。また、1959（昭和34）年の第27回から、実際に新聞に掲載された広告を作品として審査する「広告主参加作品の部」を設け、今に続いています。

（毎日広告デザイン賞 HP より転記）

<https://macs.mainichi.co.jp/design/ad-m/about/index.html>

【京都ノートルダム女子大学について】

京都ノートルダム女子大学は、キリスト教カトリック精神による女性教育と「徳と知（Virtus et Scientia）」を兼ね備えた女性を育成することを建学の精神とし、1961年に創立されました。「徳」とは、倫理観を基本に人々のために十分行き届いた行動をすること、つまり善の行為ができる人に備わるものです。

また「知」とは、社会でリーダーシップを発揮するために必要な見識を指します。本学はこれをモットーとして、具体的な行動指針としてあらわしたミッションコミットメント「尊ぶ 対話する 共感する 行動する」を兼ね備えた人間形成を目指す教育を行っています。

<https://www.notredame.ac.jp/>

以上

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 企画広報課 成瀬・沢井

E-mail : kikaku-koho@notredame.ac.jp / 電話 : 075-706-2857（直通）